



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 博 展  
(コード番号：2173 東証 J A S D A Q)  
本 社 所 在 地 東 京 都 中 央 区 築 地 一 丁 目 13 番 14 号  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 田 口 徳 久  
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 本 部 長 玉 井 昭  
電 話 番 号 0 3 ( 6 2 7 8 ) 0 0 1 0

### タケロボ株式会社の株式取得及び第三者割当増資引受（子会社化）完了のお知らせ

平成 27 年 10 月 22 日付「タケロボ株式会社の株式取得及び第三者割当増資引受（子会社化）に関するお知らせ」にて発表いたしましたタケロボ株式会社（本社 東京都江東区、以下「タケロボ」といいます。）の株式取得及び第三者割当増資が、本日予定どおり完了いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式取得及び第三者割当増資引受けの理由

当社は、イベント展示会等の出展及び主催サービス、コンファレンス&コンベンションの全体運営、商環境（店舗やショールーム等）の企画・制作・運営など、人と人が出会う“場”・“空間”と、そこで生み出される体験に焦点を当て、感動価値・経験価値を最大化し、顧客企業のブランド価値・商品価値の向上を実現していく Experience マーケティングサービスを提供しています。

一方、タケロボはロボット開発のため平成 23 年 8 月に設立されました。産業用、医療用、サービス用、玩具などロボットは様々な分野に応用されておりますが、タケロボでは誰もが簡単に楽しく利用でき、人々の生活に役に立つロボットを提供するというコンセプトのもと、サービスロボット「サッチャン」、マスコットロボット「ロボコット」という 2 種のロボットの開発、製品化を行っています。これらのロボットは楽しさと有用性を兼ね備え、かつコスト面や操作性、メンテナンスなどにも優位性を実現しており、多くのイベントや店舗等で好評を博し、各種メディアにも大きく取り上げられています。

当社が強みとしている各種イベントや商環境における集客やプロモーションの効果を高めるデジタルコンテンツツールの一つとしてロボット技術の利用が想定されるほか、タケロボの持つロボットに関する研究開発力と当社の持つ営業力、マーケティング分野の企画・制作力などを融合することで、新たなビジネスモデルを構築し、当社グループの更なる発展と業容の拡大に寄与するものと考え、子会社化いたしました。

# NEWS RELEASE

## 2. 子会社の概要

(1) 名 称	タケロボ株式会社
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役 竹内 清明
(3) 事業内容	ロボットの製造、販売、賃貸及び修理など
(4) 設立年月日	平成23年8月31日
(5) ウェブサイト	<a href="http://www.takerobo.co.jp/index.html">http://www.takerobo.co.jp/index.html</a>

## 3. 今後の見通し

当社グループの平成28年3月期における連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。



《左：当社社長 田口、右：タケロボ社長 竹内氏》

以 上